

お知らせ

平成25年3月8日

同時資料提供先 : 合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## 遠隔操縦装置（バックホウ用）の 操作訓練を実施します。

～災害時の応急支援活動に備えて～

遠隔操縦装置（バックホウ用）の操作訓練を行いますのでお知らせいたします。

防災技術センター（中国技術事務所）では、土砂崩落災害等の現場で、危険な箇所人が近づくことなく、早急な復旧作業を行える遠隔操縦装置（バックホウ用）（通称：ロボQ）を配備しています。

今回の訓練は、中国地方整備局の各事務所が、災害時の支援協定を締結している民間の建設会社のバックホウ操縦者を対象として、操作訓練を行うものです。

日 時 : 平成25年3月18日（月） 13:00～17:00  
19日（火） 10:00～17:00

参加者数により、終了時間が前後する場合があります。

場 所 : 中国技術事務所（広島市安芸区船越南2-8-1）裏面地図参照

開催主体 : 防災技術センター（中国技術事務所）

対 象 者 : 中国地方整備局管内各事務所の災害時支援協力会社  
及び中国地方整備局職員

内 容 : 遠隔操縦装置付きバックホウの操作訓練

問い合わせ先



国土交通省

中国地方整備局 中国技術事務所

副所長（機械）

いもおか としあき

芋岡 利昭

きしもと たかふみ

施工調査課長

岸本 孝文

住所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電話 : (082)822-2340(代表)

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

※訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、担当者の指示に従ってください。また、取材は、両日とも15:00までをお願いします。

※荒天の場合には、中止することがあります。

位置図

中国技術事務所配置図



イメージ



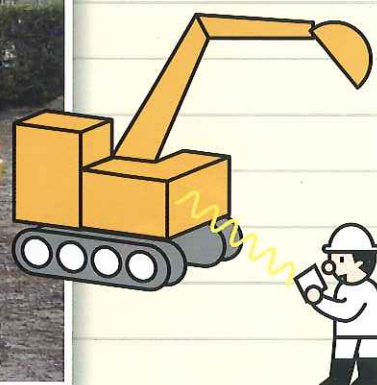
遠隔操縦装置(バックホウ用)演習状況



# 遠隔操縦装置 (バックホウ用)

## 役割

二次災害等の危険区域で、バックホウを遠隔操作することができる、ハイテク運転ロボットです。



危険な箇所での作業を行えます。

